

地域活性化支援の取組状況

地域における地方創生事業への参画



当金庫が2022年度に参画(協力)したプロジェクト等(抜粋)

当金庫は、地域の活性化や雇用の創出に向け、各地域が企画される新たな地域創生事業の創造を支援するとともに、当該事業への参画に積極的に取り組んでいます。

●朝来市と「J-クレジット購入希望者の紹介業務に関する協定」を締結



2023年3月31日(金)、当金庫と朝来市は、「J-クレジット購入希望者の紹介業務に関する協定」を締結しました。

これは、朝来市が、国から認証を受け販売する「J-クレジット」を、取引先に紹介することにより、SDGs、特にCO₂削減に協力するものです。

「J-クレジット」は、森林の適正管理によるCO₂吸収量を「クレジット」として国が認証する制度で、同市は本制度を活用して森林の手入れ(造林・保育)を行います。

クレジットを購入された事業所等は、排出するCO₂をオフセット(埋め合わせ)でき、脱炭素に貢献できます。

当金庫も500t-CO₂分のクレジットを購入しました。

本事業はSDGsに定められた17のゴールのうち、特に「13.気候変動に具体的な対策を」や「15.陸の豊かさを守ろう」につながる取組みです。

●兵庫県立大学の起業人材育成プログラムに協力

当金庫は兵庫県立大学と産学連携協定を締結しています。

同大学の産学連携・研究推進機構は、起業を目指す大学生、大学発ベンチャー設立を目指す教員を対象に「起業人材育成プログラム」を開講しています。

本プログラム全10回の講座中「事業計画作成と資金調達について」を当金庫地域創生部が担当、若手起業家等の育成に協力しました。

●「動く市川町」の取組みへの協力

2023年3月27日(月)、市川町の魅力をまるごと発信する「移動式情報発信拠点」となる、特別仕様の大型トラック完成出発式が行われました。

このトラックが「動く市川町」として全国を訪問し、町の特産品を披露するとともに、市川町が「国産ゴルフアイアン発祥の地」であることをPRしています。このような取組みは全国初のもので、当金庫は計画段階より関わり、サービスエリアや商業施設での出張ゴルフ試打体験会にスタッフとして参加するなど、効果的な情報発信やPRに向け協力を行っています。



芸術・文化活動の支援



●「あさごアートコンペティション」への協賛



これから美術界で新しくポジションを得ていく人々への応援を目的に、公募展「あさごアートコンペティション」が開催されています。

当金庫は賞のひとつである「但陽信用金庫賞」のスポンサーとして協賛させていただいています。

●棋士のまち加古川「加古川清流戦」への協賛



加古川市は出身・在住のプロ棋士が6名活躍中であることから、「棋士のまち加古川」を標榜しています。加古川市では、2011年に若手育成を目的とした「加古川清流戦」を創設、日本将棋連盟の公式戦として、連盟に所属する三段、四段の棋士を中心に、女流棋士とアマチュア棋士を加えたトーナメント戦が毎期展開されています。

当金庫は「加古川清流戦」の開催を応援しています。

地域貢献(密着)活動



●「NPO法人 但陽ボランティアセンター」への人員派遣など 継続して取り組んでいる活動

～ボランティアを始めて28年～

当金庫は、阪神淡路大震災以降、28年間、ボランティア活動を継続しています。2000年1月以後は、ボランティアを目的に設立した「NPO法人 但陽ボランティアセンター」に、金庫から毎日数名の職員を派遣する形で、車いすを利用されている方々へのリフト付福祉車両による「移送サービス」等の支援活動を続けています。



移送サービス

そのほか、

- ・高齢者宅(約2,300軒)へのケア訪問
- ・職員向け「認知症サポーター養成講座」の開催、啓蒙活動への協力
- ・「認知症バリアフリー宣言試行事業」への参加
- ・食品ロス削減活動の一環として「フードドライブ」を実施
- ・全店舗ATMコーナーへのAED配備と職員向け「普通救命講習」の継続開催
- ・「こども119番の店」への登録
- ・献血活動への協力、骨髄バンクドナー登録会への協力などの活動を継続しています。



「認知症バリアフリー宣言」のロゴマーク



認知症サポーター養成講座



全店ATMコーナーにAEDを配備



普通救命講習



こども119番の店



献血協力



骨髄バンクドナー登録会開催に協力

●地域イベント等への支援、職員のボランティアスタッフとしての参加

当金庫では、地域のお祭りやイベントのお手伝いも《たんよう》の務めとして、積極的に参加させていただいています。会場等で職員の顔を見かけましたら、ぜひお声をかけてください。地域の皆様とのふれあいを楽しみにしています。



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦

スマホで詳しく!

《たんよう》の地域貢献(密着)活動について詳細をホームページに掲載しています。→



- ① 姫路「お城まつり」の「総踊り」に職員80名が参加
- ② 朝来市「生野銀谷まち歩き」に際し但陽美術館を公開、職員も案内係として参加
- ③ 自転車ロードレース「神河ヒルクライム」に特別協賛。職員もスタッフとして参加
- ④ 播磨町「大中遺跡まつり」に職員がスタッフとして参加
- ⑤ 「加古川ツデーマーチ」に第1回大会から特別協賛。職員もスタッフとして参加
- ⑥ 「かみかわ商工祭」に職員が商工会スタッフとして参加
- ⑦ 「世界遺産姫路城マラソン2023」に特別協賛、職員250名がボランティアスタッフとして参加